受 付 番 号	2023-19		
許 可 番 号	大歯医倫　第 111279 号		
研究課題名	歯科矯正用アンカースクリューの臨床統計学的検討		
研究責任者	藤井 智子	申　請　者	前川 穂香
研究終了日	2027 年 3 月 31 日		
所　　属	口腔外科学第二講座	所　　属	歯学研究科（口腔外科学専攻）
職　　名	助教	職　　名	大学院 1 年生
申請の概要			

　近年、歯科矯正用アンカースクリューを固定源に用いた矯正歯科治療が急速に普及してきた。歯科矯正用アンカースクリューを固定源に用いると、これまでは不可能と考えられてきた方向や量の歯の移動が可能となる。また、治療目標や治療計画に正確に対応した確実性と予知性の高い矯正歯科治療を行うことができる。2014 年より外科的矯正治療に際して術前矯正治療に使用する歯科矯正用アンカースクリューが保険収載されるようになり、術前矯正治療においてより確実な歯の移動、治療期間の短縮など、メリットは大きい。しかし、歯科矯正用アンカースクリューは歯根間に埋入することもあり、歯根損傷のリスクを伴う。また歯科矯正用アンカースクリューの動揺、脱離、周囲歯肉の感染などデメリットもある。本研究によって歯科矯正用アンカースクリューの治療成績を臨床統計学的に評価し、明らかにすることができれば、今後の歯科矯正用アンカースクリューの治療成績の向上、適応症例の拡大になると期待される。